

○令和5年度 北海道「体験の風をおこそう」運動推進事業

「バイアスロン体験会冬のそとあそび～冬季スポーツ編～」(R5.12.16(土))

令和5年度地域ぐるみ「体験の風をおこそう」運動推進事業

冬のそとあそび～冬季スポーツ編～
バイアスロン体験会

初心者求む！

バイアスロンって？
バイアスロンとは、クロスカンリースキーとライフル射撃を組み合わせて行う競技です！
冬季オリンピックの競技種目として採用されています。
当日はスタッフ（競技関係者）が教えますので、クロスカンリースキー未経験者でも安心してご参加ください！

2023年12月16日(土) 9:30～15:00
in大雪青少年交流の家

参加費:500円(保険代、雑費等) 対象:小学3年生～中学3年生
用具レンタル無料! 30名
ご家族も一緒に見学可能です！

美瑛駅からの無料送迎バスあり。 申込締切:12月6日(水) 17:00
※定員に上限あり。

主催:国立大雪青少年交流の家
企画・運営:北海道「体験の風をおこそう」運動推進協議会
協力:一般社団法人日本バイアスロン連盟
一般社団法人マスターズスポーツ協会

お問い合わせ
国立大雪青少年交流の家
TEL: 0165-94-3121 担当:花岡、佐藤(周)

◆目的

大雪のフィールドと冬の特性を活かし、バイアスロンを通して、冬の屋外活動への興味・関心を持つ機会とします。

◆参加実績(定員30名)

参加23名

◆プログラム

① 「種目ごとの練習」(120分)

バイアスロン競技の要素である「射撃」と「クロスカンリースキー」の2種目を、講師の指導の下で、それぞれ別に練習した。どちらの種目も、最初は慣れない様子で苦戦している参加者が多かったが、時間が経つに連れて徐々にコツを掴み、他の参加者と競争したり正確に的を狙ったりしながら楽しく活動を行うことができた。また、クロスカンリースキー経験のある参加者が、初めて滑る参加者へ教える姿も見られた。



② mini バイアスロン大会(60分)

午前中練習したスキーと射撃を繋げて行い、実際の競技を体験する「mini バイアスロン大会」を行った。種目ごとに得意不得意がある中、参加者一人ひとりが全力で取り組んでおり、自然と応援の声が上がった。また、最後のチームがゴールするときは、参加者みんなから拍手が起きた。

◆事業運営・企画のポイント

○参加者に対して講師の人数を多くすることで、個々へ丁寧に教えてもらえるような体制づくりをした。

○仲間と活動することで屋外活動が楽しいと感じるようにグループ制にし、ミニゲーム（リレー）を取り入れた。

◆参加者の声

□銃的を狙うのが難しかったけど楽しかった。

□はじめてだったが、滑れるようになった。



◆事業の成果

① 冬の外でのアクティビティという大雪のフィールドを活かした活動を行うことで、冬の屋外活動への興味を高める機会となった。

② 研修支援団体の関係者と連携しながら多くの講師を依頼したことで、参加者の体験する機会を多く設けることができ、屋外活動の楽しさを伝えることができた。

